

研究課題名	レセプトおよびDPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する研究
研究目的・方法	<p>【目的】 日本循環器学会事業の一環である循環器疾患診療実態調査 JROADによる研究である。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器疾患の質を向上させるための基本的な資料とすること。</p> <p>【方法】 専用ソフトを用いてレセプト、DPCデータを抽出、匿名化処理後CD-Rへ保存し、事務局へ提出する。</p>
利用または提供する情報・試料	<p>情報:レセプトデータ、DPCデータ 試料:用いない</p>
対象者及び対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日に入院した患者さんで、レセプト電算ファイル上、主傷病名、入院の契機となった傷病名、最も医療資源を投入した傷病名のいずれかに「循環器疾患コード」に関連する病名を少なくとも一つを含む患者さん。
利用の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器診療実態調査に関する年次報告書の作成および妥当性検証のための調査 ・日本循環器学会、同各委員会および関連学会の活動を支援するための情報提供 ・日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究
共同臨床研究機関	国立研究開発法人国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター
問い合わせ先	<p>【施設研究代表者】 市立青葉病院 循環器内科 志鎌 伸昭 TEL:043-227-1131</p> <p>【研究責任者】 国立循環器病研究センター 副院長 安田 聡 国立循環器病研究センター内JROAD事務局 TEL:06-6833-5012(内線:8356)</p>
備考	